



2020-2022 年 第 1 回日本東リジョン研修会・三役会議

2020 年 9 月 10 日（木）、東リジョン研修会・三役会議に参加し、「次の 100 年のため、今何をしなければならないのか」について勉強して参りました。コロナ禍のなか、1200 人収容会場に参加者 260 人（会場人数単価の 25% 以下）という、コロナ感染拡大防止に徹底的に取り組んだ開催となりました。研修は、渡辺ガバナーの「心ひとつにワンチームでご奉仕を」の言葉に始まり、ソロプチミストとしての心構えを再確認できたお話でした。「他者のために何かできる喜び」、「同じ活動ができる仲間がいる喜び」が、いかに素敵なことであるか!! コロナ禍での新しい日常において、喜びを増やすも減らすも、自らの「心」が成すものであると、深く心に刻めた研修会でした。

小林綾子様の講演では、「女性は女性のキャリアの重ね方がある」と説いた、緒方貞子様の生き様を傾聴し、「焦って目標を決めるより長期戦で取り組むことが大事」、「他人と違うサイクルでキャリアを重ねる」、「男性にあわせる必要はない」など、女性や女兒の活躍に寄与した素敵なメッセージと感じました。



会場は、新型コロナウイルス感染拡大防止に徹底的に取り組んだ中で、厳かに開催されました。緊張感のある中、渡辺ガバナーのお話を傾聴し、一体感のある研修会でした。



昼食後の会長柴崎、堀ローディング 写真撮影のため、ソーシャルディスタンスを一時回避、すぐに三密を避けて、午後の研修に臨みました